



2015年8月12日

各 位

会社名 新華ホールディングス・リミテッド
(URL: www.xinhuaholdings.com)
代表者名 最高経営責任者 (CEO)
レン・イー・ハン
(東証第二部 コード番号: 9399)
連絡先 経営企画室マネージャー
高山 雄太
(電話: 03-4570-0741)

業績予想の修正に関するお知らせ

新華ホールディングス・リミテッド(以下、「当社」といいます。)は、2015年2月13日付2015年度通期(2014年1月1日~2014年12月31日)業績発表の際に公表した2015年度第2四半期連結累計期間(2015年1月1日~2015年6月30日)と同年度通期(2015年1月1日~2015年12月31日)の連結業績予想の修正について、以下の通りお知らせいたします。

1. 業績予想の修正

(1) 2015年度第2四半期連結累計期間(2015年1月1日~2015年6月30日)の連結業績予想(日本GAAP)の修正

(単位: 千米ドル (1株当たり当期純利益は米ドル)、
括弧内は百万円 (1株当たり当期純利益は円)、但し%を除く)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 ^{1, 2} (A)	1,484 (182)	△1,691 (△207)	△1,984 (△243)	△1,984 (△243)	△0.92 (△112.65)
今回修正予想 ¹ (B)	1,713 (210)	△1,484 (△182)	△1,716 (△210)	△1,694 (△207)	△0.65 (△79.59)
増減 (B - A)	229 (28)	207 (25)	268 (33)	290 (36)	0.27 (33.06)
増減率 (%)	15.42	-	-	-	-
(参考) 前期実績 ¹ (2014年度第2四半期 連結累計期間)	1,586 (194)	△1,645 (△201)	△2,281 (△279)	△1,760 (△215)	△0.96 (△117.55)

- 適用為替レート: 1米ドル=122.45円(2015年6月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場(仲値))
- 2015年2月13日付の業績予想において適用された前回発表予想の為替レートは1米ドル=120.55円から122.45円に変更されております。
- 期中平均株式数は、2,146,276.94から2,593,615.24に変更されております。
- △は損失を示します。



(2) 2015年度通期(2015年1月1日～2015年12月31日)の連結業績予想(日本GAAP)の修正
 (単位:千米ドル(1株当たり当期純利益は米ドル)、
 括弧内は百万円(1株当たり当期純利益は円)、但し%を除く)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 ^{1,2} (A)	3,264 (400)	△3,182 (△390)	△3,461 (△424)	△3,461 (△424)	△1.61 (△197.14)
今回修正予想 ¹ (B)	3,493 (428)	△2,975 (△364)	△4,339 (△531)	△4,293 (△526)	△1.66 (△203.27)
増減(B-A)	229 (28)	207 (25)	△877 (△108)	△832 (△102)	△0.05 (△6.12)
増減率(%)	7.01	-	-	-	-
(参考) 前期実績 ¹ (2014年度通期)	3,697 (453)	△3,146 (△385)	△3,877 (△475)	△2,936 (△360)	△1.37 (△167.76)

1. 適用為替レート: 1米ドル=122.45円(2015年6月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場(仲値))
2. 2015年2月13日付の業績予想において適用された前回発表予想の為替レートは1米ドル=120.55円から122.45円に変更されております。
3. 期中平均株式数は、2,146,276.94から2,593,615.24に変更されております。
4. △は損失を示します。

(注): 業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

(3) 修正の理由

当社は、2015年度第2四半期連結累計期間(2015年1月1日～2015年6月30日)の連結業績予想及び同年度通期(2015年1月1日～2015年12月31日)の連結業績予想を、それぞれ以下のとおり修正いたします。

2015年度第2四半期連結累計期間の業績予想

当社は、金融情報配信事業¹のうち、PRの企画立案及びコミュニケーションコンサルティングサービスにおける予測を上回る売上高があったため、2015年度第2四半期連結累計期間における売上高の予想を1,484千米ドル(182百万円)から1,713千米ドル(210百万円)に修正いたします。なお、売上高が増加したことに伴い売上原価も268千米ドル(33百万円)増加し、売上原価の増加が売上高の増加を上回ったため、売上総利益が当初の予想より39千米ドル(5百万円)減少しています。

当社は、販売管理費が予想を下回ったことを主な理由として、2015年度第2四半期連結累計期間における営業損失の予想を1,691千米ドル(207百万円)から1,484千米ドル(182百万円)に修正いたします。2015年度第2四半期連結累計期間における販売管理費の当初の見込額は、2,495千米ドル(305百万円)です。

¹ 当社の金融情報配信事業は、当社の連結子会社であるフォーチュン・チャイナ・パブリック・リレーションズ・リミテッド及びフォーチュン・チャイナ・パブリック・リレーションズ(北京)リミテッドの事業である、PRの企画立案及びコミュニケーションコンサルティングサービス、情報サービス及びコンファレンスサービス、展示サービス並びにデザイン製作及びグラフィック製造となります。

円)でしたが、金融情報配信事業セグメント及びその他の事業セグメントで予定していた従業員の採用を行わなかったことを主な理由として、実際の額は、2,249 千米ドル (275 百万円) でした。

当社は、高い支払利息による一部相殺はありますが、予想を下回る販売管理費、また予想外の為替差益があったことを主な理由として、2015 年度第 2 四半期連結累計期間における経常損失の予想を 1,984 千米ドル (243 百万円) から 1,716 千米ドル (210 百万円) に修正いたします。2015 年度第 2 四半期連結累計期間における、支払利息及び為替差益の当初の見込額は、それぞれ 326 千米ドル (40 百万円) 及び 0 千米ドル (0 百万円) で、実際の額は、それぞれ 547 千米ドル (67 百万円) 及び 302 千米ドル (37 百万円) でした。

当社は、上記のとおり経常損失が予想を下回ったことを主な理由として、2015 年度第 2 四半期連結累計期間における当期純損失の予想を 1,984 千米ドル (243 百万円) から 1,694 千米ドル (207 百万円) に修正いたします。

2015 年度通期の業績予想

当社は、2015 年度第 2 四半期連結累計期間までの金融情報配信事業の予測を上回る収益があったことを主な理由として、2015 年度通期における売上高の予想を 3,264 千米ドル (400 百万円) から 3,493 千米ドル (428 百万円) に修正いたします。なお、売上高が増加したことに伴い売上原価も 268 千米ドル (33 百万円) 増加し、売上原価の増加が売上高の増加を上回ったため、売上総利益が当初の予想より 39 千米ドル (5 百万円) 減少しています。

当社は、2015 年度第 2 四半期連結累計期間までの販売管理費が予想を下回ったことを主な理由として、2015 年度通期における営業損失の予想を 3,182 千米ドル (390 百万円) から 2,975 千米ドル (364 百万円) に修正いたします。

当社は、予想外の為替差益により一部相殺はありますが、高い支払利息を主な理由として、2015 年度通期における経常損失の予想を 3,461 千米ドル (424 百万円) から 4,339 千米ドル (531 百万円) に修正いたします。2015 年度通期における、支払利息及び為替差益の当初の見込額は、それぞれ 331 千米ドル (41 百万円) 及び 0 千米ドル (0 百万円) でしたが、それぞれ 1,612 千米ドル (197 百万円) 及び 302 千米ドル (37 百万円) に修正しています。

当社は、上記のとおり経常損失が予想を上回ったことを主な理由として、2015 年度通期における当期純損失の予想を 3,461 千米ドル (424 百万円) から 4,293 千米ドル (526 百万円) に修正いたします。

(参考) 国際財務報告基準 (IFRS) に基づく業績予想

1. 2015 年度第 2 四半期連結累計期間 (2015 年 1 月 1 日～2015 年 6 月 30 日) の連結業績予想 (IFRS) の修正

(単位：千米ドル、括弧内は百万円、但し%を除く)

	売上高	当期純利益	E B I T D A
前回発表予想 ^{1,2} (A)	1,484 (182)	△1,905 (△233)	△1,679 (△206)
今回修正予想 ¹ (B)	1,713 (210)	△1,616 (△198)	△1,154 (△141)
増減 (B - A)	229 (28)	289 (35)	524 (64)



増減率 (%)	15.42	-	-
(参考) 前期実績 ¹ (2014年度第2四半期連結 累計期間)	1,586 (194)	△2,176 (△267)	△1,851 (△227)

1. 適用為替レート：1米ドル＝122.45円（2015年6月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））
2. 2015年2月13日付の業績予想において適用された前回発表予想の為替レートは1米ドル＝120.55円から122.45円に変更されております。
3. 期中平均株式数は、2,146,276.94から2,593,615.24に変更されております。
4. △は損失を示します。

2. 2015年度通期（2015年1月1日～2015年12月31日）の連結業績予想（IFRS）の修正
（単位：千米ドル、括弧内は百万円、但し%を除く）

	売上高	当期純利益	E B I T D A
前回発表予想 ^{1,2} (A)	3,264 (400)	△3,381 (△414)	△3,156 (△387)
今回修正予想 ¹ (B)	3,493 (428)	△4,239 (△519)	△2,631 (△322)
増減 (B - A)	229 (28)	△857 (△105)	525 (64)
増減率 (%)	7.01	-	-
(参考) 前期実績 ¹ (2014年度通期)	3,697 (453)	△3,596 (△440)	△3,620 (△443)

1. 適用為替レート：1米ドル＝122.45円（2015年6月30日現在の東京外国為替市場における外国為替相場（仲値））
2. 2015年2月13日付の業績予想において適用された前回発表予想の為替レートは1米ドル＝120.55円から122.45円に変更されております。
3. 期中平均株式数は、2,146,276.94から2,593,615.24に変更されております。
4. △は損失を示します。

（注）：業績予想は、現在入手可能な情報に基づいており、様々な予測できない要素が存在することから、実際の業績はこれらの予想と異なる場合があります。

本書における上記の業績予想に関する記載は、本書の日付現在において経営陣に入手可能な情報に基づいております。予想には様々なリスク及び不確実性が内在しており、実際の業績及び結果はこれらの予想と大きく異なる場合があります。投資家の皆様は、投資判断を行うに当たって、本書に記載される業績予想のみに依拠することのないようご留意下さい。業績予想につきましても随時見直しを行い、開示ルールに従って公表していく予定です。

以上



新華ホールディングス・リミテッドについて

当社、新華ホールディングス・リミテッドは複合的な事業を展開するグループ企業であり、主に中国及び日本を含むその他のアジアの地域において、金融サービス及びパブリックリレーションの事業分野において商品及びサービス並びにスマートフォン、テレコム・ソフトウェア・プラットフォーム、グローバル・メッセージング・ゲートウェイ及びモバイル広告プラットフォームの開発及びオペレーションを提供しています。東京証券取引所の第二部市場に上場（証券コード：9399）しており、香港に事業本部を構え、中国及び日本に拠点を配し、グローバルなネットワークを有しています。

詳細は、ウェブサイト：<http://www.xinhuaholdings.com/jp/home/index.htm> をご参照下さい。
本文書は一般公衆に向けられたプレスリリースであり、当社株式の勧誘を構成するものではなく、いかなる投資家も本書に依拠して投資判断を行うことはできません。当社株式への投資を検討する投資家は、有価証券報告書などの提出書類を熟読し、そこに含まれるリスク情報その他の情報を熟慮した上でかかる判断を行う必要があります。本書は多くのリスク及び不確定要素を含むいくつかの将来に関する記述を含んでいます。多くの事項が当社の実際の結果、業績または当社の属する産業に影響を与える結果、将来に関する記述で明示または黙示に示される当社の業績と実際の将来の数値とは大きく異なることがあります。